

入会申込書にご記入いただきましたら、  
切手を貼らずに、  
郵便ポストへ投函ください。

団体、会社、組合で集めていただきましたら  
回収に伺います。下記までご一報ください。

mob : 090-7865-4651 田中じゅんいち

色々とお手数をおかけいたしますが、  
よろしくお願ひ申し上げます。

キリトリ

たなか  
**田中じゅんいち 後援会入会申込書**

<b>ご入会者</b>	年齢	性別	
ふりがな お名前		男・女	
〒 - ご住所			
電話・携帯			
メール			
<b>ご家族欄</b> お名前	年齢	性別	入会者との ご関係
		男・女	
		男・女	
		男・女	
		男・女	

キリトリ

**ご紹介者** 様

※ご記入いただいた個人情報は後援会活動以外には使用いたしません。

## 新しい鈴鹿のまちづくり

今こそ民間的発想を取り入れ官民一体となって

- 入札を抜本的に見直す
- 地元の中小企業を大切にする
- 既存公共施設、交通施設に工夫改良を
- 事業仕分けによるコストの大幅削減
- 国・県との連携を密にする

市議会議員を  
目指したきっかけは、  
世のため、人のため、  
社会のためにできること  
へのチャレンジ精神から



### プロフィール

- 昭和 39 年 8 月 4 日 生まれ (現在 58 歳)
- 昭和 52 年 3 月 市立栄小学校 卒業
- 昭和 55 年 3 月 市立天栄中学校 卒業  
バスケットボール部 主将  
三重県最優秀選手
- 昭和 58 年 3 月 県立四日市工業高等学校 卒業  
バスケットボール部 主将  
インターハイ・国体出場
- 昭和 60 年 3 月 高山短期大学  
自動車学科 卒業
- 昭和 62 年 8 月 豊栄モータース 入社
- 平成 31 年 4 月 鈴鹿市議会議員 初当選

### 市議会での経歴

- 令和 元 年度 文教環境委員会 副委員長
- 令和 2 年度 産業建設委員会 副委員長
- 令和 3 年度 会派『市民の声』結成
- 令和 4 年度 議会運営委員会 副委員長

### 討議資料

発行・編集 **田中じゅんいち後援会**  
〒510-0257 鈴鹿市東磯山1-13-13  
mob : 090-7865-4651  
j.tanaka130@gmail.com




鈴鹿市議会議員

# 田中じゅんいち

この鈴鹿を守り抜く

## 元気を力に



私は「本物の大切さ」を伝えられる大人でありたい。  
心がしびれる経験や思い出を子どもたちに伝えていきたい。  
そのために私は「鈴鹿げんき花火大会」に参画してきました。

私が子どものころは、祭や商店街イベントなどが活発に開催され、人と人の交流が自然になされていました。意識することなく情報の交換が活発になされていました。近所の大人が、まちの子どもを育てた環境を取り戻さなくてはなりません。

皆様のご支援を背中を感じながら日々、市議会議員として粉骨砕身、公約を実現すべく取り組んで参りました。鈴鹿市の抱える課題はまだまだまだたくさんございますが、以下のような成果も手応えとして感じております。

### 主な改革への参画と成果

1. 鈴鹿体育協会の体質を改善
2. 肢体不自由児の子どもたちが令和5年から鈴鹿市内の学校へ通えるよう改善
3. 白子地区市民センターでの期日前投票の実現
4. 市民ミーティングの開催
5. 議員定数の見直しと議員報酬の検証中

この鈴鹿を守り抜く

# 田中じゅんいち

# この鈴鹿を守り抜く 田中じゅんいち



## 1.鈴鹿のものづくり産業を守り抜く

鈴鹿市は市制 80 周年を迎えました。鈴鹿市ならではの技術を生かした伝統産業や鈴鹿の山林資源を活用する楽器産業、さらには新たな医療・宇宙産業などの次世代産業へのアプローチを積極的に推進して参ります。

## 2.鈴鹿を支える企業を守り抜く

日本の企業は今、大転換期の真っ只中。非常に重要な時期に直面しています。中小企業数は、全国 4 2 1 万企業の内の約 9 9 . 7 % を占めています。これからの経済の動向を見極め、鈴鹿市を支える中小企業を断固守り抜く政策を積極的に展開して参ります。

## 3.鈴鹿市民の命・財産を守り抜く

近年ますます、自然災害が各地で頻繁に起こっています。備えあれば憂いなし。「鈴鹿防災事前準備計画」の策定を積極的に推進し、市民の皆様の命と財産を災害から守り抜きます。

**田中じゅんいち**は全力で これらの目標の実現に邁進して参ります。



## 4.鈴鹿市民が共に輝けるまちづくり

「市民会議」を積極的に開催し、市民の皆様が主役となる「自治基本条例」を策定します。そして、議会や行政に働きかけ、市民の皆様、議会、行政が三位一体となり、誰もが輝けるまちづくりを行って参ります。

## 5.経済回復と産業の活力を取り戻す

歳入を増やす根幹でもある企業誘致、誰でもどこでも職業能力を研鑽できるシステム、自らの能力が発揮できる社会の実現に努めます。そのために将来に向けての、経済回復の突破口を見いだします。国と地方自治体、そして産業界等が力を合わせる取り組みをして参ります。

## 6.さらに5年後の未来へ挑戦

生き生きとした社会を実現するために、これからの 5 年間でどう取り組むかで、未来は大きく変わります。少子・高齢化問題は、大変重要な課題であります。しかしこれほどの難題だからこそ挑戦の価値が未来にはあります。



市民の皆様のお声をお聞きする『市政報告会』も開催します。  
ぜひお近くの会場の際は、ご参加ください。 キリトリ

料金受取人私郵便  
白子局  
承認  
**275**  
差出有効期間  
2023年  
5月1日まで  
●切手不要●  
切手は貼らずに  
ご投函ください。

郵便はがき  
510-0290

【受取人】  
鈴鹿市東磯山1-13-13

たなか  
**田中じゅんいち**  
後援会事務所 宛



あなたの声を**田中じゅんいち**がお聞きします。

※ご意見・ご要望など、何なりとお聞かせください。